

# 会 議 録

## 1 会議名

令和4年度第1回三和区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告事項（公開）

- ・三和ネイチャーリングホテル米本陣民間譲渡・貸付けに係る優先交渉先について
- ・三和区小学校の望ましい学習環境に関する検討状況について
- ・地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について
- ・令和4年度地域活動支援事業提案書の受付状況について

### （2）その他（公開）

- ・令和3年度地域活動支援事業アフターフォローの結果について
- ・三和区町内会長協議会との意見交換会開催結果について
- ・令和4年度「さんわ祭り」準備委員の選出について

## 3 開催日時

令和4年4月27日（水）午後6時30分から午後7時58分まで

## 4 開催場所

三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

## 5 傍聴人の数

3人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：飯田英利、池田輝幸、江口晃、小山田幸雄、金井茂康、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、富村広文、星野幸雄、松井隆夫、松栄由里、宮澤克己、森由美  
（14人中14人出席）
- ・施設経営管理室：竹下室長、青柳副室長
- ・教育総務課：瀧本課長、小林参事、小酒井係長
- ・事務局：三和区総合事務所 金子所長、岩崎次長、丸田市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、小山地域振興班長、渡辺主任

## 8 発言の内容（要旨）

### 【岩崎次長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務める。

### 【高橋会長】

－挨拶－

- ・会議録の確認を、田辺敏行委員に依頼する。

### 【高橋会長】

3 報告事項に入る。(1) 三和ネイチャーリングホテル米本陣民間譲渡・貸付けに係る優先交渉先について、施設経営管理室の説明を求める。

### 【施設経営管理室 竹下室長】

- ・資料No.1により説明。
- ・施設の譲渡・貸付けを前提とした利活用策の募集に際し、2事業者から応募があった。
- ・4月19日に選定委員会を開催し、その結果を受け、株式会社アグリケアを優先交渉先として交渉を進めたい。
- ・米本陣を有料老人ホームとし、既に譲渡済みの米と酒の謎蔵、味の謎蔵と合わせて一体的に医療福祉機能を提供するという提案内容。
- ・従前の温浴宿泊機能からは用途変更となるが、日帰り温浴機能やカフェ機能は、一般に開放させていただきたいという内容も含まれている。併せて、イベント、地域振興に関しても地域と連携して取り組んでいきたいとの提案もあり。
- ・アグリケアへの譲渡を決定事項としている訳ではないが、市としてはこの提案を進めたいと考えている。
- ・今後、地域住民への説明会を開催予定。

### 【施設経営管理室 青柳副室長】

- ・資料No.1及びアグリケアの提案書により詳細説明。

### 【高橋会長】

ただ今の説明に、質疑等を求める。

**【星野委員】**

竹下室長にお聞きしたい。

米本陣を閉める時に説明を受けたが、その時に反省がなければ発展がないということでPCDAの質問をした際、後日報告させていただくとのことだった。しかし、年度が変わったら忘れられてしまったのか、その後何もなく今日突然この説明であり、理解ができないのが一点。

謎蔵について、譲渡した翌年には10床とか20床とか作るという話だったと思うが、未だに何も手を付けられていない。そのような約束が守られていない企業にまた米本陣を預けて大丈夫なのか非常に不安であるというのが一点。

最後に、温浴施設の一般開放など提案内容の説明にあったが、聞いたところは非常によいが、今のコロナ禍の状況でどうなのかという疑問がある。

**【施設経営管理室 竹下室長】**

PCDAの質問を受けたのはよく覚えている。その時、第三セクターとしてPCDAはしっかり機能していなかった、第三セクター側も市側も不備があったと申し上げた記憶がある。それ以上のことを求めているのであれば、また回答したい。

謎蔵の件は、令和4年度中の事業開始という条件で2020年に譲渡した。ただ、市の用地管財課という財産管理部門とアグリケアとの協議の中で、米と酒の謎蔵自体が非常に面積も大きいため、有床診療だけでなく他の機能を付加できないか、新潟県等と協議を進めていたという経過を確認している。

具体的には障害者グループホーム。新潟県全般でグループホームの需要はあるが施設が足りていない。そのような協議を新潟県としている最中に米本陣のプロポーザルの話が出てきた。そのため、米と酒の謎蔵、味の謎蔵を当初の予定どおり有床診療と訪問診療の基地として活用するというところで、急遽今回の提案があった。

最後に、コロナ禍における心配のところだが、老人ホームを経営している方なので、コロナの状況に応じて慎重な対応をしようと思っている。コロナが落ち着いた段階で地域に還元できる機能を提供したいという意図の提案である。

**【星野委員】**

譲渡後に用途を変えてよいのか。順番を追って報告いただければ話も分かるが、今日ここにきて変わりましたと言われても、この企業は大丈夫なのか、市と何か関係があるのではないかと疑うようなことも出てきてしまう。

**【施設経営管理室 竹下室長】**

聞いているところでは、結果として米と酒の謎蔵、味の謎蔵の用途自体は変更とはなっていない。変更しようということで、県と事前協議をしていて、それが一定程度進められるような状況になった時には改めて市側に説明して、必要に応じて地域の皆様方にも説明させていただくという目論見であったと聞いている。

**【高橋会長】**

次、小林委員。

**【小林委員】**

今回は、アグリケアと医療法人アグリと両者での提案ということになるのか。

それと、星野委員の質問の件だが、私も令和2年度に謎蔵の譲渡、利活用についての説明を受けた。その資料の中の今後のスケジュールで、令和3年4月以降、米と酒の謎蔵及び味の謎蔵を改修し、訪問診療と有床診療を開始、ログハウスの仮事務所は閉鎖であった。令和2年度ではそのような診療を行うが、19床で改修工事を行うという説明を受けた。その後変わったという説明はなかったので、その辺をお聞きしたい。

最後、住民への丁寧な説明とはどのようなものか。

**【施設経営管理室 竹下室長】**

事業実施主体は、アグリケアである。医療法人アグリは、アグリグループの一員であり、並列で記載させていただいている。

令和2年度の事業説明との相違の件について、米と酒の謎蔵等の利用用途は、当初から変わっているという認識はない。実施年度について令和3年度以降速やかにということは、実際契約させていただいた際には令和4年度中の事業開始という契約になっている。そこは、しっかり伝えられていなかったかもしれない。

住民への丁寧な説明についてだが、行政改革推進課の取り組みの中で、適正配置計画というものを作成し、それを地域の皆様方との合意の中で進めてきたという経過がある。米本陣自体は、温浴宿泊施設のカテゴリーの中で、引き続き協議ということで、方向性が決まっていない施設である。そういった面で利活用策を図る中、今回の提案をいただいたので、説明会を開催し、地域住民の皆様にも経過、選定理由等を説明して、一定程度理解をいただくような取組を進めていきたいという趣旨で丁寧なという言葉を使わせていただいた。

**【松井委員】**

私も、米と酒の謎蔵が未だに何も手を付けられていない状況に、事業者に対して疑問を感じていた。

それと、提案内容の説明では温浴施設やカフェなどで地域住民も利用可能となっているが、所有権を移転してしまうと、米本陣の温浴施設を区民が利用できなくなるのが目に見えている。所有権移転後も利用できるような方向を考えることはできないのか。

**【施設経営管理室 竹下室長】**

日帰り温浴機能やカフェ機能については、米本陣の有料老人ホームの一機能として、施設入居者、地域住民、また市民向けに提供されるものであり、施設の所有権と関係なく老人ホームとして使われる限り、提供していきたいという趣旨で提案いただいている。

**【松井委員】**

所有権移転後は市に権利がなくなるので、所有権移転後のことをもう少しきちんと詰めてから譲渡を決定してほしい。そうしないと区民としても納得しないのではないか。

**【施設経営管理室 竹下室長】**

私たちがそういった前提だと思っている。今すぐ譲渡というわけではなく、今委員から意見をいただく、そして、地域向けの説明会を開催すれば、またいろいろな意見をいただくとする。そういった条件を相手方に伝え、譲渡に関する条件をしっかりと整理し、整った段階で改めて地域の皆様方にも説明し、理解いただいたうえで条例を廃止し、譲渡契約を進めていきたいと考えている。

今回の説明は、このような提案があり市としても交渉を進めていきたいという話をさせていただいている。今日の段階でも全部が決まっているわけではない。ただ、提案内容については、選定委員会や市としてもよい提案だと認識しているので、交渉を進めさせていきたいという説明に伺った。

**【小山田委員】**

資料について、時間的に間に合わなかったのかもしれないが、今後は事前に配布いただきたい。

**【施設経営管理室 竹下室長】**

大変申し訳ない。4月19日に委員会を開催し、連休が入るとまた時間があいてしまうので、急遽報告させていただいた。

**【高橋会長】**

他に質疑等あるか。

(なしの声)

**【高橋会長】**

なければ、以上で、報告事項（１）三和ネイチャーリングホテル米本陣民間譲渡・貸付けに係る優先交渉先について、を終了する。

(施設経営管理室 退席)

**【高橋会長】**

次、（２）三和区小学校の望ましい学習環境に関する検討状況について、教育総務課に説明を求める。

**【教育総務課 瀧本課長】**

- ・ 3 小学校統合の早期実現を望む意見書をいただいた後、教育委員会としては保護者の皆様へ現状を説明しながら、意見交換を進めてきた。
- ・ コロナ禍の状況もあり、時間があいてしまったが、今年 2 月に里公小学校の保護者との意見交換会を実施した。それらを踏まえて報告させていただく。

**【教育総務課 林参事】**

- ・ 資料No.2 により説明。
- ・ 3 小学校とも保護者からは高い関心が示され、意見交換が行われた。3 校統合が基本であるという説明をした後、不安なことについての質問を受け、それに対する教育委員会の考えを回答した。
- ・ 今後、具体的な統合方法について保護者の意見を聞く。まずは、3 校 1 園の保護者の代表者と意見交換を行い、保護者の意向がまとまった段階で教育委員会としての方向性を示していく。その後、地域協議会や地域の皆様に説明し、意見をいただきながら進めていく。
- ・ 統合までのスケジュールについて、令和 3 年 4 月に開校した板倉小学校の場合を見ると、統合決定後、最低 2 年の準備期間を経て開校となる。

**【高橋会長】**

先ほど、資料の話があったが、この件については、4 月 7 日の町内会長協議会との意見交換会や 4 月 20 日のネットワークづくり会議で意見があつて、早速、総合事務所で手配いただいた案件のため、ご理解いただきたい。

ただ今の説明に、質疑等を求める。

**【松栄委員】**

統合については、良い面もあれば、悪い面もある。参考にしたいのは、統合した板倉小学校、浦川原小学校、古城小学校と直江津小学校が今どうなっているのかという状況ではないかと思う。保護者にもそれらを説明すれば安心するのではないか。

**【教育委員会 瀧本課長】**

板倉小学校や古城小学校の統合後の状況を検証する予定であるため、今後、保護者との意見交換の際に示したい。また、地域協議会の皆様にもそういった情報を示したい。

**【教育委員会 林参事】**

私自身、浦川原小学校の校長をしていたので統合後の子どもたちの様子、また、閉校時、中保倉小学校で教頭をしていたので、その時の状況も保護者に詳しく伝えられるかと思う。良い面も悪い面も話をし、しっかり意見交換をしていきたい。

**【高橋会長】**

他になれば、以上で（２）三和区小学校の望ましい学習環境に関する検討状況について、を終了する。

（教育総務課 退席）

**【高橋会長】**

次、（３）地域自治推進プロジェクト及び令和４年度の地域協議会の取組等について、事務局の説明を求める。

**【岩崎次長】**

- ・別冊の資料により、次の順序で説明。
- ・別冊の資料No.1により、政策公約プロジェクト「地域自治推進プロジェクト」について、各項目に沿って説明。「プロジェクトの位置付け」「地域自治推進プロジェクト」「現状に対する課題認識」「課題解決の方向性」「検討の観点」「検討の展開順序」「検討事項・論点等」「検討の方法」「最終目標」。
- ・別冊の資料No.2により、令和４年度に地域協議会から取り組んでいただきたい事項について説明。
- ・別冊の資料No.3により、令和４年度の自主的審議の流れについて説明。
- ・別冊の資料No.6により、各地域協議会による「地域活性化の方向性」の作成について説明。

- ・別冊の資料No.4により、「地域を元気にするために必要な提案事業（元気事業）」の手順例について説明。

**【高橋会長】**

ただ今の説明に、質疑等を求める。

(質疑等なし)

**【高橋会長】**

以上で、(3) 地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について、を終了する。

次、(4) 令和4年度地域活動支援事業提案書の受付状況について、事務局の説明を求める。

**【小山班長】**

- ・資料No.3により説明。
- ・13事業、9団体から事業提案があり、三和区の配分額600万円に対し、補助希望額は651万1千円。
- ・5月末までに採択事業を決定する予定。

**【高橋会長】**

ただ今の説明に、質疑等を求める。

(質疑等なし)

**【高橋会長】**

以上で、(4) 令和4年度地域活動支援事業提案書の受付状況について、を終了する。

**【高橋会長】**

4 その他に入る。(1) 令和3年度地域活動支援事業アフターフォローの結果について、事務局の説明を求める。

**【小山班長】**

- ・資料No.4により説明。
- ・令和3年度の全ての事業が終了し、委員によるアフターフォローも終了。
- ・三和区の配分額600万円に対し、補助金確定額の合計は565万4千円。

**【高橋会長】**

ただ今の説明に、質疑等を求める。

(質疑等なし)

**【高橋会長】**

なければ、以上で令和3年度地域活動支援事業アフターフォローの結果について、を終了する。

次、(2) 三和区町内会長協議会との意見交換会開催結果について、こちらは、資料No.5のとおり4月7日に実施したところであるが、この後の勉強会で、今度どのように地域協議会の自主的審議事項等につなげていくか検討したい。

最後、(3) 令和4年度さんわ祭り準備委員の選出について、資料No.6のとおり、実行委員会から選出依頼があった。地域協議会では富村委員に実行委員をお願いしているところであるが、地域協議会から2名の準備委員を選出いただきたいとのことである。池田輝幸委員と宮澤克己委員をお願いしたいと思うが、いかがか。

(異議なし)

**【高橋会長】**

それでは、そのように願います。

補足説明として、富村委員から何かあるか。

**【富村委員】**

4月1日に実行員会が開催された。今年度のさんわ祭りは、総務部、施設部、出店部で活動する。選出委員で、部の希望があれば、配慮するとのこと。

**【高橋会長】**

私の方から、4月20日に開催されたネットワークづくり会議について報告させていただく。会議では各団体における今後の活動や情報共有等があった。その中で小学校統合の進捗状況の話があり、総合事務所で動いていただき、先ほどの教育総務課の説明があった。

もう一点、上沼道について、皆で協議し、考えたらどうかという提案があった。

**【小林委員】**

4月8日に三和区振興会の新任理事候補者打ち合わせ会があった。総会が終了していないため、まだ理事候補者である。

4月17日に開催した米本陣 de 春の縁日には、予想以上の来場があり、協力に感謝する。

**【金子所長】**

5月9日に三和コミュニティプラザで議会報告会・意見交換会が開催される。ぜひ参

加いたきたい。

**【高橋会長】**

次回の開催日を決定する。

**【岩崎次長】**

- ・ 5月30日（月）又は31日（火）のいずれかで、開会時間は午後6時30分から。

**【高橋会長】**

－日程調整－

- ・ 5月31日（火）午後6時30分からに決定。

以上で、本日の地域協議会を終了する。

**【小林副会長】**

－挨拶－

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-532-2323（内線215）

E-mail：sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。